



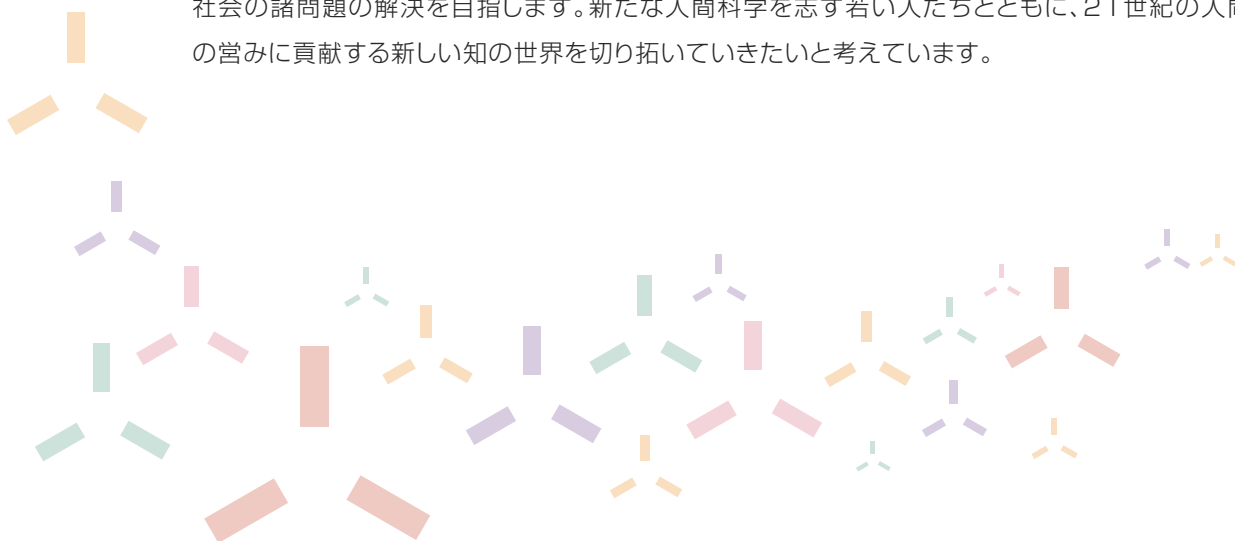
「学際性」「実践性」「国際性」の 理念を柱に、社会に貢献する 個性豊かな人材を育成します。

大阪大学人間科学部は、日本ではじめて設立された「人間科学部」です。1972(昭和47)年に大阪大学文学部から独立する形で、心理学、社会学、教育学の講座からなる学部として発足しました。現在は、学部は行動学科目、社会学科目、教育学科目、共生学科目の4学科目と学部英語コース、大学院は行動学系、社会学・人間学系、教育学系、共生学系の4学系に発展しています。

人間科学部/研究科は、「時代が突きつける新しい課題に対して、科学的方法を信頼して学際的に対応し、人間への理解に基づきながら、現実に向かう開かれた精神」を重んじて、教育研究を行っています。この精神に基づき、現代社会に関わる諸問題を理論や実験、調査などから得られるデータやさまざまな学術分野の幅広い視野から考察し、問題解決を図っていくことのできる能力を養い、21世紀の日本及び国際社会に貢献する人材の養成を目標としています。

少子高齢化、現代社会特有の心や対人関係の問題、格差や貧困の問題、災害の多発化、テロの脅威と国際社会における紛争などの諸問題の解決を目指す「実践性」に加えて、現代社会の諸問題を理系の学問をも含む広い学術的視野から考えるための「学際性」、現代社会に不可欠なグローバルな視点から考えるための「国際性」の3つを理念として掲げています。

人間科学部/研究科は、2022年に創立50周年を迎えるまでになりました。しかしながら、まだまだ「人間科学」という学問が、1つの専門領域として世間に知られているとはいえません。私たちは、「実践性」「学際性」「国際性」を理念として掲げ、人間そのものへの学術的理解の進展を目指すとともに、学術の世界の専門的知識を基盤として、地域、行政、NPO、企業などと協働して「共創知」を創りあげ、社会の諸問題の解決を目指します。新たな人間科学を志す若い人たちとともに、21世紀の人間の営みに貢献する新しい知の世界を切り拓いていきたいと考えています。



人科卒業生・人科生の「声」を紹介します！

人間科学部を卒業して社会人として活躍している卒業生、人間科学部で学生生活を送っている「人科生」に、人間科学部の魅力を語ってもらいました。より詳細を知りたい人は、ぜひ、本学ホームページをご覧ください。

「なぜ」が生み出す、 新たな可能性

朝日放送テレビ株式会社
報道局ニュース情報センター

辻村 周次郎 さん
(2011年卒業)



平日夕方に放送中のニュース番組「newsおかえり」の担当デスクをしています。事件や事故・裁判・行政がからむ社会問題から、最新のトレンド情報まで…世の中の動きにアンテナを張りながら取材し、原稿を書き、撮影した映像を編集するのが主な仕事です。喜怒哀楽に溢れた毎日ですが、共通して言えることは「背景には、必ず誰かの生活(命)があること」。相手を知る。相手の気持ちを最大限“想像”する。「なぜ」の積み重ねが、新しい発見を生み出すことも多々あります。こうした思考の土台を得たのは、4年間の人科ライフでした。

人科の魅力は、“ヒト”への寛容性が高いことだと思います。多岐にわたる研究室では、“ヒト”に関する百人百様の研究があり、そこにいる“ヒト”も個性派揃い。ゆかいな“変人”たちに囲まれながら、多様な考え方に触れ、「なぜ」を追求できる環境はかけがえのないものでした。私自身、大学受験の時に進路で大いに悩んだタイプですが、今改めて振り返ってみても、人科を選んで良かったと胸を張って言えます。

卒業後も続く 人科での学び

株式会社NTTデータ関西

布施 綾華 さん
(2021年卒業)



私は現在、エンジニアとしてお客様のデータ活用業務のお手伝いをしています。データは単なる数字として持つだけではビジネス価値を持ちません。整理して可視化・分析を行い、得た知見を意思決定に繋げることで、「情報」として価値を持ちます。

在学中は計量社会学を学びました。入学当初は違うことに関心がありましたが、1年次から様々な分野の授業・興味を持つ人達と出会い、この分野を学ぶことに決めました。そして人科で研究したことを仕事にしたいと思い、この業界を選びました。人科には、卒業後も大切にしたいと思えるような学問や仲間に出会える環境が揃っています。皆さんにも人科でそのような出会いがあることを願っています。

モヤモヤに迫る 楽しさ

学部生
久保 勇貴 さん



人間科学部に入学して間もない頃は「こんな分野も学問として学ぶことが出来るんだ!」と驚きの連続でした。

私は高校生の頃に新聞で見た社会問題に対して、頭のどこかでは「おかしいな」とか「なんで無くならないんだろう」といったモヤモヤをずっと持っていました。今は大学という場で専門的に研究をされている先生方の説明を聞いたり、他の学生と議論をしてそのモヤモヤに迫っていくのがとても楽しいです。他の大学や学部では決して学べないことが学べる柔軟さが人科ならではの良さだと思っています。

やりたいことを 探せる学部

学部生
中村 里穂 さん



人間科学部に入って何を学びたいか、その具体的な方向性は入学時にはまだ決まっていませんでした。そもそも人間科学とは何なのかもわからずにいました。しかし、実際に授業を受けてみて、それでもいいのだと気づきました。入学時にはわからなくて当然で、学ぶ過程でその答えを探していくのだと思いました。また、人間科学部で学べることは多種多様で、やりたいことが定まるどころか、むしろ広がっていくくらいでした。

現在は、行動学系に所属して、結局は昔から興味があった心理学を学ぶに収まりました。すでに学びたいことが決まっている人も、そうでない人も、ぜひ人間科学部で視野を広げてみてください。

4年間の学びのフロー

人の細胞からグローバル社会まで、人間科学部では、幅広い分野の学問を学ぶことができます。何をどのような方法で研究するのか、自身の興味・関心を探求しながら、自分に合った学びをクリエイティブしていきましょう。

1年生

共通教育 / 専門基礎教育

➤ 豊中キャンパス

入学してから1年半は、他学部の学生とともに、幅広い知識を身につける共通教育を受けます。同時に人間科学の基礎となる知識を学び、自分がどの学科に進んで研究していくのかを考えます。この間の主たる教育の場は、図書館や運動施設、生協、食堂などが充実した豊中キャンパスで、人間科学部のある吹田キャンパスでの開講科目はほとんどありません。

2年生

専門教育

➤ 吹田キャンパス

2年生の後半からは、同じ学年の学生(約140名)が、4つの学科目に分かれて学んでいきます。学科目は、それぞれの学生の希望に従って決められます。主たる学業の場は、人間科学部のある吹田キャンパスに移ります。

4年生

卒業論文

全員が卒業論文を執筆します。これまでに学んだ知識と研究の成果を、独自の論文としてまとめます。大学院進学者にとっては、本格的な研究の出発点でもあります。

留学・国際交流

人間科学部には、数多くの留学生、留学経験者、留学を希望する学生が在籍しています。

世界に広がる学びと文化交流のための国際交流室

人間科学部には、留学を希望する学生への情報提供や相談、海外からの留学生の生活、教育、研究に関する支援をする国際交流室があります。国際交流室では、異文化交流のためのイベントの企画や開催を通して、人間科学部の皆さんが充実した大学生活を過ごせるような支援もしています。



詳細は「国際交流室」ホームページへ

<https://oie.hus.osaka-u.ac.jp>



「学内留学」できる時代!

人間科学部の学生は、英語だけで4年間のカリキュラムを修了するHuman Sciences International Undergraduate Degree Program(人間科学コース)の授業を受講することができます。国際性豊かな教授陣・コース生とともに英語で人間科学の授業を学べる環境は、まさに「学内留学」!これらの授業に積極的に参加して、国際社会で活躍できる力を身につけましょう。



詳細は「学部英語コース人間科学コース」ホームページへ

<https://iudp.hus.osaka-u.ac.jp/>



INFORMATION | 人間科学部が交流協定を結んでいる大学部局(例)



リンネ大学
社会福祉学部(スウェーデン)



ジョージア州立大学
人文学部(アメリカ)



デュッセルドルフ大学
文学部(ドイツ)



国立台湾大学
公共衛生学院(台湾)

Psychological and Behavioral Sciences

行動学科目

実証科学の立場から 人間の「生」を探究する

人間が動物(の一員)として、個人として、社会集団として示す行動をめぐって、その発現機構、起源、変容、多様性などを追究します。実験から行動観察まで多様な研究方法を用いる、科学的なアプローチを身につけることができます。

学びの種類

- ・ 基礎心理学
- ・ 発達認知科学
- ・ 応用認知心理学
- ・ 行動生理学
- ・ 社会心理学
- ・ 行動統計科学
- ・ 臨床死生学・老年行動学
- ・ 生物人類学
- ・ 環境行動学
- ・ 比較行動学
- ・ 安全行動学
- ・ 認知行動工学

人間行動学(社会・環境と人間の行動の関係を解明する)と行動生態学(ヒトとしての人間の特性を解明する)という2つの視点から科学的な人間理解を目指します。



行動を手がかりに人間を理解しよう

2年生後半の実習科目で、全研究分野の研究内容を体験し、実験・観察・調査・面接など行動学の多角的アプローチに触れます。3年生からは各研究分野に所属して自らの関心を練り上げ、実証成果を卒業論文としてまとめます。科学的な考え方とその実証技法は、広く社会で活用できます。

教員：山田 一憲
(比較行動学)



WEB 詳しくはサイトをご覧ください

<https://www.hus.osaka-u.ac.jp/ja/undergraduate/beh/>



Sociology, Philosophy and Anthropology

社会学科目

人間が社会をつくり、 社会が人間をつくる

社会学科目では社会と人間の関わりを考えます。歴史的考察から現代社会の諸課題までを対象とし、グローバルな広がりや人間の多様性にも着目しながら、基礎的な理論や概念、研究の手法などを学んでいきます。

学びの種類

- ・ 文化グループ
- ・ 現代社会グループ
- ・ 調査グループ
- ・ 人類学グループ
- ・ 哲学の実験グループ

労働、福祉、親密圏、人権に関わる現代社会の課題と考え方、人と人をつなぐコミュニケーション、統計にあらわれる社会、地球上の多様な文化、「人間とは何か」を問う哲学などを学びます。



多様な価値を認め合う社会を考える

文献研究、メディア分析、データ解析、参与観察や参加・学習を重視するフィールドワーク、インタビュー調査などの手法を用いて、社会と人間の関わりを多角的に検討し、多様な価値の存在を認め合う社会について考えます。博物館訪問なども行います。

教員：遠藤 知子
(現代社会グループ)



WEB 詳しくはサイトをご覧ください

<https://www.hus.osaka-u.ac.jp/ja/undergraduate/soc/>



Education

教育学科目

人間の成長・発達・成熟とそれを支援する教育を探究する

教育学科目では、人間が生涯にわたって成長・発達・成熟する過程と、それを支援する教育・学習環境のあり方を、さまざまな専門分野から多角的に、また、ミクロの視点からマクロの視点に至るまで多層にわたって学術的に探究します。

学びの種類

- ・ 教育人間学
- ・ 生涯教育学
- ・ 教育工学
- ・ 教育文化学
- ・ 教育心理学
- ・ 人間変容論
- ・ 臨床心理学
- ・ 教育社会学
- ・ 教育制度学

乳幼児期から老年期に至るまで、人間の成長・発達・成熟および教育・学習にまつわる複雑で多岐にわたる諸課題に、実践者や他領域の研究者と協働しながら取り組みます。



教育学の奥深さを学んでほしい

主に2つの学術的アプローチを学びます。1つは、現場の実践を中心に据えて臨牀的に理論構築を試みるもので、ミクロな視点から諸課題にアプローチするものです。もう1つは、社会環境との相互作用を見出し理論構築をするもので、マクロな視点からのアプローチと言えます。

教員：後藤 崇志
(教育工学)



WEB 詳しくはサイトをご覧ください

<https://www.hus.osaka-u.ac.jp/ja/undergraduate/edu/>



Kyosei Studies

(Critical Studies in Coexistence, Symbiosis and Conviviality)

共生学科目

多様性を認め合い、支え合い、対等な関係を築きながら共に生きる

民族、言語、宗教、ジェンダー・セクシュアリティ、病気・障がいなど、さまざまな違いを有する人びとが多様性を認め合い、支え合い、対等な関係を築きながら共に生きる。その「共生」という課題に対する理論的・実践的な「解」を探索します。

学びの種類

- ・ 福祉と人間学
- ・ 地域共生学
- ・ 国際協力学
- ・ 環境共生学

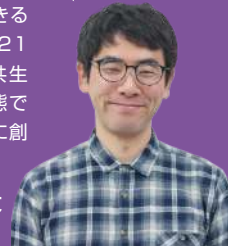
ローカル、グローバルの両視点から、共生に関わる諸問題と向き合っています。ローカルな視点からは、コミュニティに存在する、障害、宗教、ジェンダーの違いといった人々の多様性を包摂する福祉や共助、災害時支援について、グローバルな視点からは、環境や保健衛生、教育、難民などのグローバルイシューについて取り上げ、共生に向けた研究・実践に取り組んでいます。



社会的課題を扱う実践的な学問

共生学科目の使命は、人間が人間らしく生きるとはどういうことかという原点に立ち返り、21世紀のグローバル社会の状況を反映した共生学を構築することです。共生は、社会の状態でなく、社会の目標。研究・実践を通して、共に創り上げていきましょう。

教員：太田 貴大
(環境共生学)



WEB 詳しくはサイトをご覧ください

<https://www.hus.osaka-u.ac.jp/ja/undergraduate/sym/>



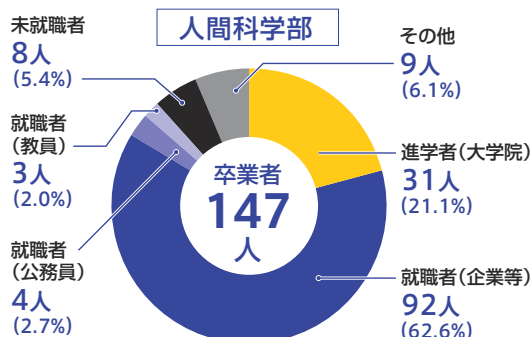
進学とキャリア

人間科学部の卒業生たちは、未来へのビジョンをもち社会をリードする人材として、幅広い知識と専門的能力をいかして社会で活躍しています。

就職状況と進学状況

人間科学部では、例年、卒業生の約2～3割が大学院に進学し、約5～6割が民間企業に就職、約1割が公務員になっています。民間企業就職者は、製造業から医療福祉まで、特定分野に制限されず、幅広い業界に就職しています。公務員も国家公務員・地方公務員など、就職先はさまざまです。学生自身の関心や将来像に向かって、自身のキャリアを進んでいることが、この学部の特徴の一つです。また大学院に進学する学生は、自身の興味のある分野について、さらなる研究を続けていきます。進路については、博士前期課程(旧修士課程)で修了し、一般企業・団体に就職していく院生もいれば、そのまま博士後期課程に進み、研究職を志す学生もいます。

■ 卒業生の進路先 (学部生・2022年度卒)



取得できる資格・免許

- 中学校教諭一種免許状(社会科)
- 高等学校教諭一種免許状(地理歴史、公民)
- 社会調査士／社会調査の基礎能力を有する専門家です。
- 認定心理士／心理学の基礎知識・基礎技術を習得したと認定された人のことです。
- 臨床心理士／大学院を修了し、心理テストや心理カウンセリングを行う心理職専門家です。
- 公認心理師／学部と大学院を修了し、心理的アセスメント・支援・コンサルテーション・心の健康教育を行う専門職の国家資格です。

卒業生の就職先

(2020年度～2022年度) *順不同、以下は一部で、企業・団体名や業種は本人報告による。

- 建設業 — 中商、大和ハウス工業
- 製造業 — コトリ、P&Gジャパン、キリンホールディングス、サカタインクス、スズキ、スタンレー電気、ダイキン工業、パナソニック、ヤマハ発動機、貝印、Mizkan J plus Holdings、イシダ、オカムラ、カネカ、クラレ、コスメック、バンダイ、ユーハイム、ワコール、三晃鍍金工業所、日立製作所、京セラ、江崎グリコ、三菱ガス化学、三菱電機、三洋化成工業、住友化学、新電元工業、川崎重工業、住友ファーマ、鳥機械金属、東亜合成、凸版印刷、日清製粉、日本ペイントホールディングス、日本ガイシ、NEC、日立造船、富士フイルム、富士通、富士電機、本田技研工業
- 電気・ガス・水道業 — 中部電力パワーグリッド、関西電力、中国電力、四国電力、北海道ガス、大阪ガス
- 情報通信業 — 楽天グループ、BIPROGY、LINE Fukuoka、NECネクサソリューションズ、NECフィールディング、NTTデータビジネスブレインズ、Sansan、アクセルユニバース、アクセンチュア、アマゾンジャパン、ウチダエスコ、NTTデータフォース、トレントマイクロ、ノビシステム、パーソルキャリア、パーソルプロセス&テクノロジー、パナソニック インフォメーションシステムズ、パナソニック コネクト、ビジョナル、フューチャーアーキテクト、LINEヤフー、ユーソー、ユニオンエタニティ、リタワークス、BookLive、BSC、NTTデータフィナンシャルテクノロジー、NTTドコモ、QUICK、SAKIYOMI、WAVE、Works Human Intelligence、インターネットイニシアティブ、NTTデータ関西、オーグス総研、クランディム、シティコム、セゾン情報システムズ、ソフトウェア・サービス、テクノプロジェクト、デジタルソリューションズ、フイキューブ、ワンキャリア、大塚商会、大和総研、朝日新聞社、電通、読売新聞大阪本社、日立ソリューションズ、日立製作所、毎日放送、野村総合研究所、関西テレビ放送、総務省近畿総合通信局、住友電工情報システム、西日本電信電話(NTT)、東日本NSソリューションズ、東日本電信電話(NTT)、日本アイ・ビー・エム、日本コントロールシステム、日本電気、日本放送協会(NHK)、富士ソフト、富士通
- 運輸業 — 大阪市高速電気軌道、コクヨロジテム、阪急阪神ホールディングス、西日本高速道路、東日本旅客鉄道
- 卸売・小売業 — ココカラファイングループ、アスクル、稲畑産業、コトリ、コトリホールディングス、ハウス、マクニカ、近鉄百貨店、三越伊勢丹、住友商事、辰野、蝶理
- 金融業・保険業 — 三井住友銀行、NTTファイナンス、SMBG日興証券、みずほ証券、楽天カード、三菱UFJ銀行、商工組合中央金庫、内山鑑定、高知県信用農業協同組合連合会、三井住友海上火災保険、三井住友信託銀行、住友生命保険、損害保険ジャパン、大和証券、朝日生命保険、東京海上日動火災保険、独立行政法人住宅金融支援機構、日本生命保険、明治安田生命保険、野村信託銀行
- 不動産 — 日住サービス、JR西日本不動産開発、大京、享代クリエイティブ、近鉄不動産、三井不動産レジデンシャル、大和ハウス工業
- サービス — トライコー、EY日本有限責任監査法人、PwCコンサルティング、Luvir Consulting、アクセンチュア、アビームコンサルティング、アンダーツリー、ジェイエムシー、スターバックス コーヒー ジャパン、セコム、パーソルキャリア、楽天グループ、JTB、LTS総合コンサルタント、エスプールビューマンソリューションズ、クイック、クニエ、ソフデス、バイク王&カンパニー、ビズリーチ、リオ・ホールディングス、リクルート、レイヤーズ・コンサルティング、京橋千正屋、日宣、日立コンサルティング、博報堂、揚羽、近鉄ファミリアーズ、産業技術総合研究所、三菱UFJリサーチ&コンサルティング、山口県中小企業団体中央会、大和不動産鑑定
- 教育 — 臨海、学校法人大谷学園、アイオ、学校法人広島女学院、学校法人佐藤栄学園、学校法人三幸学園、NOVAホールディングス、ベネッセコーポレーション、ベネッセホールディングス、やる気スイッチグループ、栄光、香川県教育委員会、国立研究開発法人理化学研究所、国立大学法人京都教育大学、国立大学法人京都工芸繊維大学、国立大学法人大阪大学、大阪府
- 医療福祉 — いわき市医療センター、SOMPOケア、アースサポート、LITALICO、チャーム・ケア・コーポレーション、ハーベスト、公益財団法人鉄道弘済会、社会福祉法人あかつき福祉会、社会福祉法人永春会、社会福祉法人大阪府社会福祉協議会、日本年金機構
- 公務 — (国家公務員)厚生労働省、法務省、国税庁、総務府、林野庁、大阪家庭裁判所、神戸家庭裁判所、京都地方裁判所、近畿経済産業局(地方公務員)大阪府、広島県、大阪市、東大阪市、奈良市、二セコ町、新潟県庁職員労働組合

■ 吹田キャンパスマップ



大阪大学 人間科学部

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-2

TEL 06-6879-8012

【 高校生・受験生向けサイト 】 <https://cheer.hus.osaka-u.ac.jp>



【 公式サイト 】 <https://www.hus.osaka-u.ac.jp>

